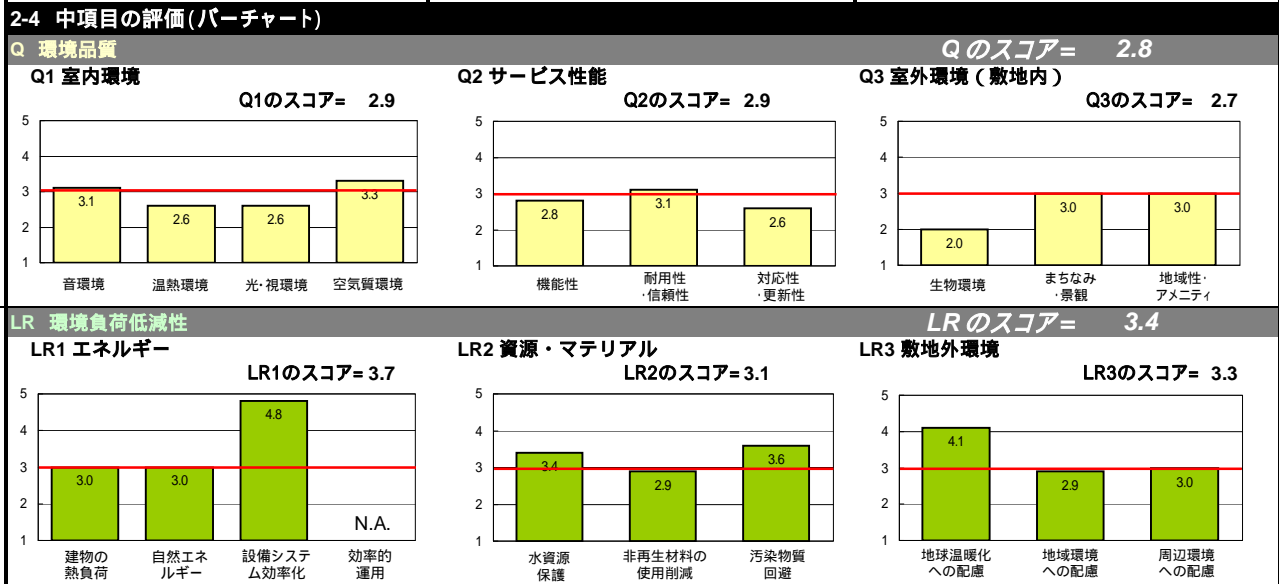
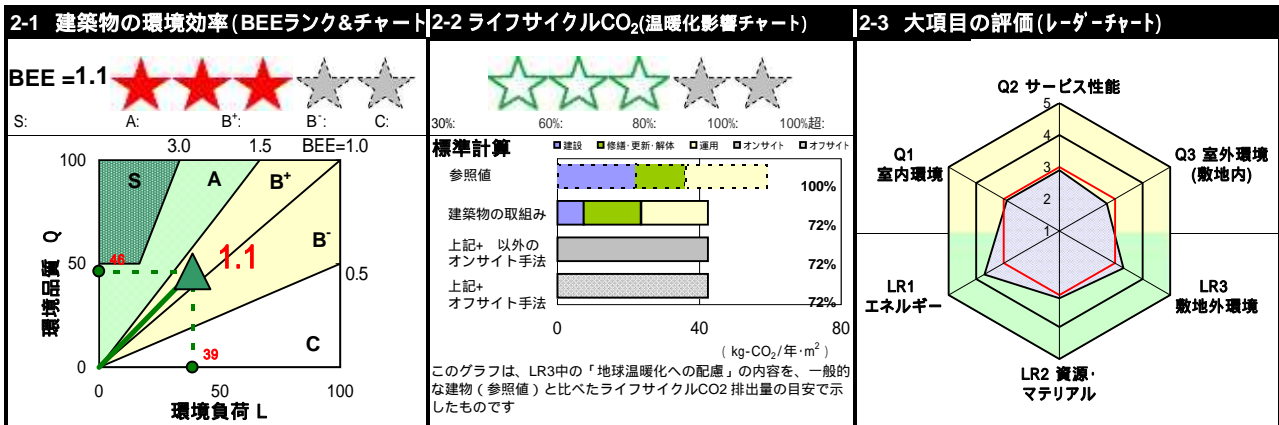


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	リストレジデンス茅ヶ崎海岸	階数	地上7F
建設地	神奈川県茅ヶ崎市5779番5,6,7,24	構造	RC造
用途地域	準住居地域、第一種中高層住居専	平均居住人員	217 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年8月 予定	評価の実施日	2011年12月2日
敷地面積	2,419 m ²	作成者	(株)ピソソ建築設計事務所
建築面積	1,017 m ²	確認日	
延床面積	5,623 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		その他
総合 海まで4分の好立地と共に、海浜自然生態圏に隣接する自然あふれる地域の特性を生かし、自然を存分に満喫出来る住環境の提案を心がけました。		
Q1 室内環境 建材はシックハウス対策としてF を採用し、室内空気の汚染を防いでいる。	Q2 サービス性能 躯体材料は、「住宅の品質確保等の促進に関する法律」で劣化対策等級(3)に相当し、耐久年数を長くしています。配管類は硬質塩化ビニール管など耐用年数の長いものを。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地および中高木を設けることにより、敷地内の温度上昇を防いでいる。
LR1 エネルギー 燃焼系潜熱回収瞬間式給湯器を採用しているため、無駄のないエネルギー使用を実現している。	LR2 資源・マテリアル LGS地下工法、天井配管を採用し、解体時における再利用および廃棄による二酸化炭素の増加に抑制をかけている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量を参照値の約72%に抑制し、地球温暖化に配慮した計画としている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい